
交通局事業概要

平成30年4月12日

川崎市交通局

目次



1	交通局理事者一覧	3
2	組織及び職員数	4
3	交通事業のあらまし	5
4	営業所の概要	6
5	市内のバス路線の状況	7
6	運輸実績	8
7	路線別の収支状況	9
8	平成30年度予算の概要	10
9	主な事業	11



1 交通局理事者一覧

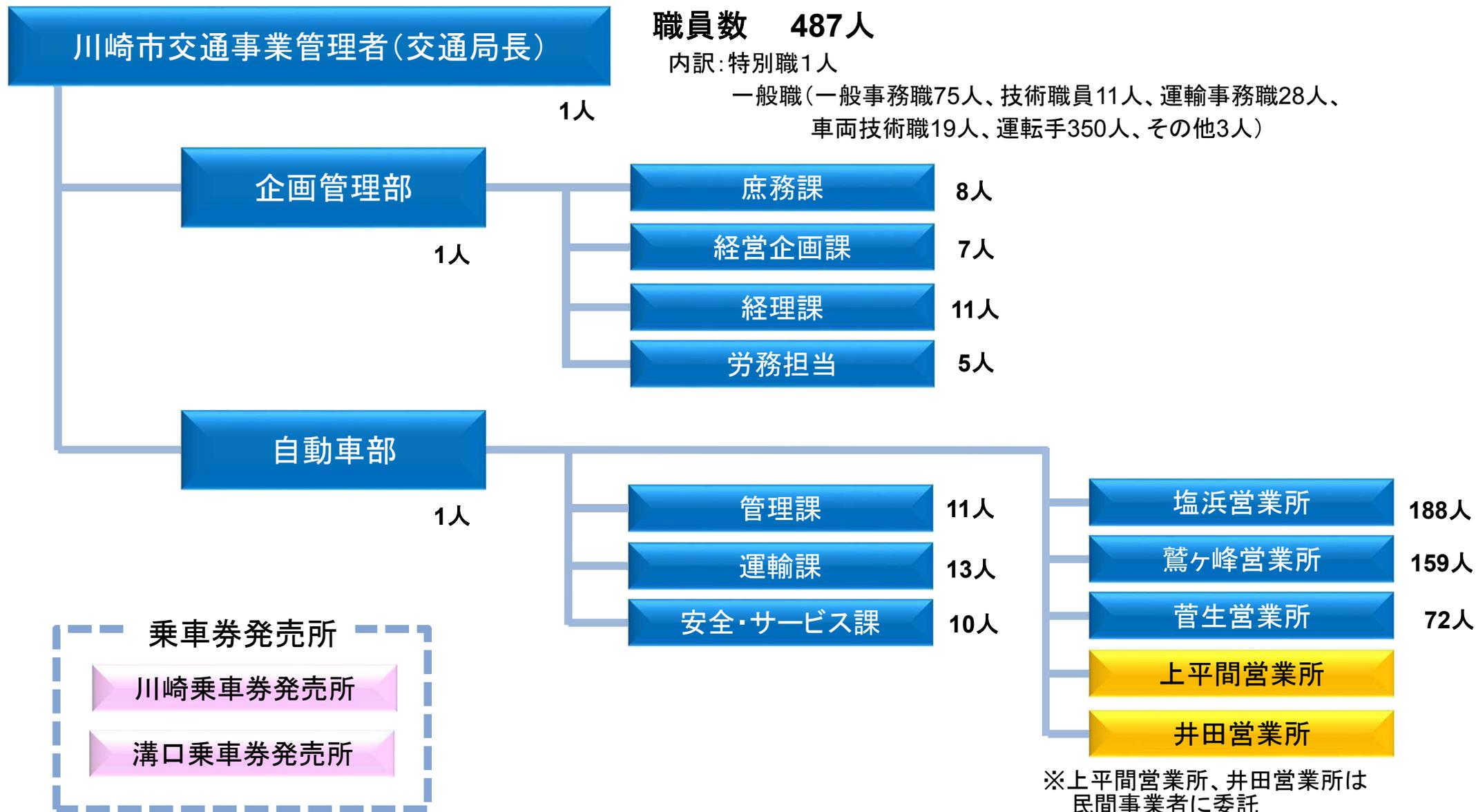
(平成30年4月1日現在)

役 職 名	職 名	氏 名	内線電話等
川崎市交通事業管理者・交通局長	事務職員	邊 見 洋 之 (へんみ ひろゆき)	47000
企画管理部長	事務職員	篠 原 秀 夫 (しのはら ひでお)	47100
企画管理部庶務課長	事務職員	北 村 憲 司 (きたむら けんじ)	47101
企画管理部経営企画課長	事務職員	茂 木 政 樹 (もぎ まさき)	47201
企画管理部経営企画課担当課長[事業改革推進担当]	事務職員	藤 平 高 志 (ふじひら たかし)	47202
企画管理部経理課長	事務職員	関 口 知 洋 (せきぐち ともひろ)	47301
企画管理部担当課長(労務担当)	事務職員	亀 山 健 二 (かめやま けんじ)	47102
自動車部長	事務職員	一 戸 洋 之 (いちのへ ひろゆき)	47400
自動車部管理課長	事務職員	澁 谷 淳 一 (しぶや じゅんいち)	47401
自動車部運輸課長	事務職員	北 條 泰 広 (ほうじょう やすひろ)	47501
自動車部安全・サービス課長	事務職員	水 谷 晋 一 (みずたに しんいち)	47801
自動車部担当部長・塩浜営業所長事務取扱	事務職員	吉 見 一 郎 (よしみ いちろう)	(288)0972
自動車部担当部長・鷺ヶ峰営業所長事務取扱	事務職員	酒 井 光 雄 (さかい みつお)	(977)5222
自動車部菅生営業所長	技術職員	持 田 正 大 (もちだ まさひろ)	(976)4091



2 組織及び職員数

(平成30年4月1日現在)





3 交通事業のあらまし

(平成30年4月1日現在)

【市バス運行開始日】

昭和25年12月15日

【運行区域】

川崎市全域(一部横浜市域乗入)

【普通乗車料金(市内均一)】

現金 : 大人210円 小児110円

IC : 大人206円 小児103円

※川崎病院線は大人・小児とも100円

たまプラーザ駅乗降は現金220円、IC216円(大人)

【車両数】

346両(乗合341両、貸切5両)

【営業路線及び系統数】

28路線、192系統(停留所数497箇所)

【路線免許キロ】

195.423km(市内192.733km、横浜市内2.69km)



4 営業所の概要



	塩浜営業所	井田営業所	鷺ヶ峰営業所	上平間営業所	菅生営業所	計
所在地	川崎市塩浜2-2-1	高津区明津98	宮前区菅生ヶ丘41-1	中原区上平間1140	宮前区犬蔵3-5-1	
営業開始	昭和37.8.7	昭和41.8.1	昭和47.4.24	昭和28.7.22	平成23.4.1	
車両数(両)	110 (貸切1両含む)	55	83 (貸切4両含む)	70	28	346 (貸切5両含む)

※車両数は平成30年4月1日時点



5 市内の路線バスの状況

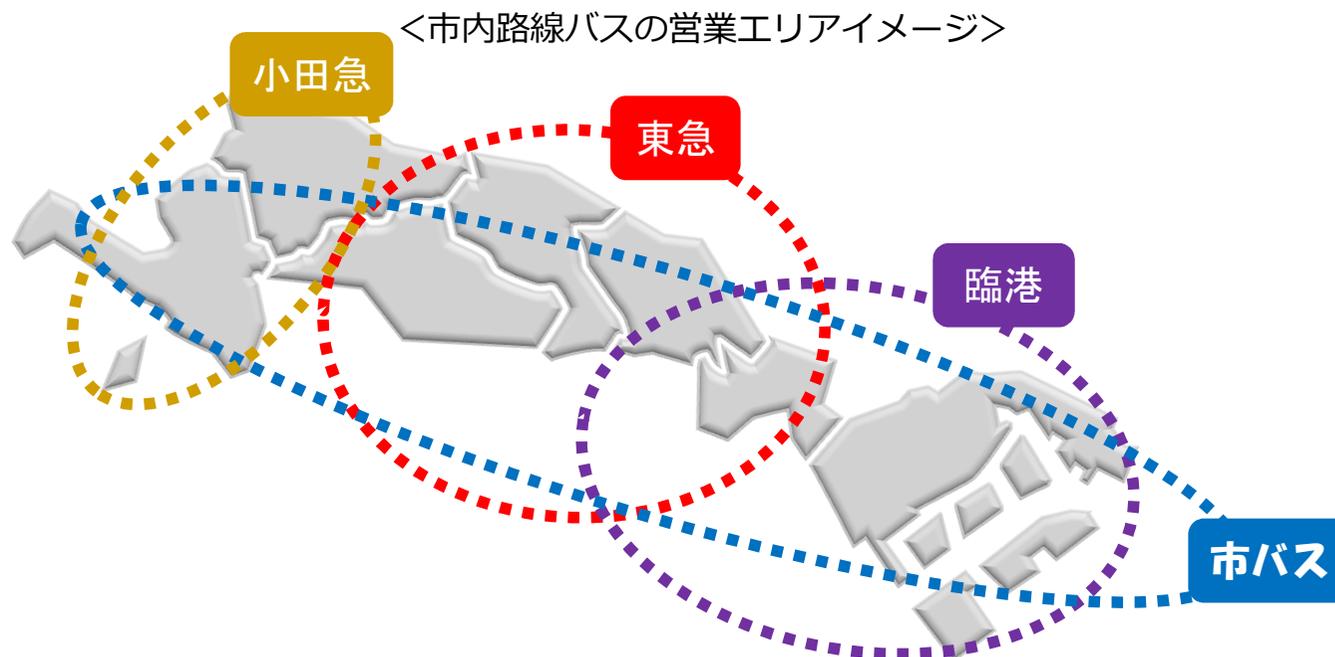
市内の路線バスは、市バスと主に民間3事業者が運行しており、市バスは市域全体を営業エリアとして、市内バス乗車人員の約40%のシェアを有している。

＜市内バス事業者の乗車人員（H28年乗合バス）＞

事業者	乗車人員（人）	シェア
市バス	48,735,911	39.3%
臨港バス	33,742,091	27.2%
東急バス	27,105,088	21.8%
小田急バス	14,470,381	11.7%
合計	124,053,471	100.0%

（資料）『川崎市統計書』から作成

※ 市バスは年度（4月～3月）、民間バスは年間（1月～12月）





6 運輸実績(平成28年度)

乗合バス事業

区分	数量	1日当たり
期末営業キロ	194.403km	—
停留所数	496箇所	—
運行系統数	190系統	—
営業路線数	28路線	—
営業日数	365日	—
期末在籍車両数	339両	—
延実働車両数	105,563両	289両
実車走行キロ	12,983,946km	35,572km
乗車人員	48,735,911人	133,523人
乗車料収入 (税抜)	7,789,487,073円	21,341,060円

貸切バス事業

区分	数量	1日当たり
営業日数	365日	—
期末在籍車両数	5両	—
延実働車両数	593両	2両
実車走行キロ	32,941km	90km
乗車人員	229,712人	629人
乗車料収入 (税抜)	34,461,838円	94,416円

※運行系統数には臨時系統の11系統を含む



7 路線別の収支状況

※ 営業係数とは

100円の収益をあげるのに必要な費用を示す指数で、100未満であれば黒字、100を超えると赤字であることを示す。

〔平成28年度決算〕

営業係数	路線数	構成比
100 未満 (黒字)	8 路線	28.6%
100 超 (赤字)	20 路線	71.4%
100 ~ 150	16 路線	57.1%
151 以上	4 路線	14.3%
計	28 路線	100.0%

- 営業係数 = (営業費用 ÷ 営業収益) × 100
- 営業費用は、人件費、経費、減価償却費等
- 営業収益は、乗車料収入、広告料収入等



8 平成30年度予算の概要

(単位 千円)

区 分		30年度 予算額	29年度 予算額	増 減	
				増減額	増減率 (%)
収益的収支	収 入	10,005,210	9,972,219	32,991	0.33
	支 出	10,083,841	10,105,769	△ 21,928	△ 0.22
	純損益(税抜き)	△ 154,723	△ 201,895	47,172	
資本的収支	収 入	1,040,633	880,474	160,159	18.19
	支 出	1,266,873	1,143,327	123,546	10.81
当年度末累積資金過不足額		△ 435,388	△ 505,692	70,304	



9 主な事業

(1) 運輸安全マネジメントの推進

[交通安全の啓発]

- ・交通安全教室の開催

区役所や警察署、学校等の関係機関と連携して、市内7区において交通安全教室を開催

- ・啓発活動用パンフレット等の作成

交通安全教室用のパンフレットや交通安全に関するDVDの作成



[職員の安全意識の向上]

- ・輸送安全委員会の実施

取組状況などの情報を共有し、安全意識の向上を図るため、輸送安全委員会を年4回実施



[安全性に対する取組]

- ・実技研修の実施

運転手を対象とした運転技術向上のための実技研修を実施



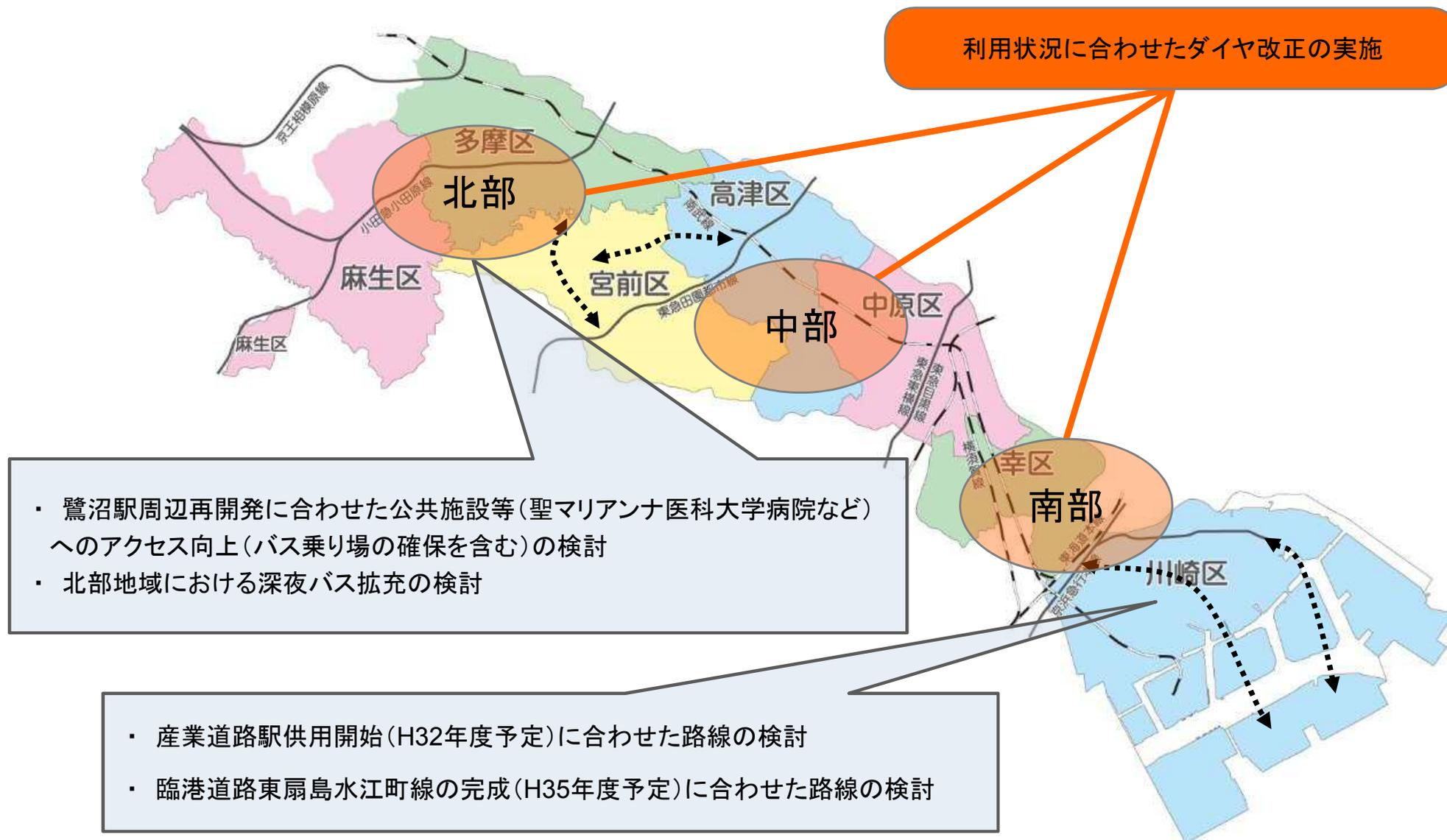
- ・ドライブレコーダーの活用

発生した事故の要因分析等を行い、運転手の教育・指導に使用するなど、事故防止に向けた取組を実施



9 主な事業

(2) 市バスネットワークの推進





9 主な事業

(3) 移動空間の快適化

・ 停留所施設の計画的整備

- 施設の一体型整備による、バス停の簡素化及び景観の向上
- 照明付標識のLED化による、電力コストの削減
- 国の指針に沿ったベンチの固定化による安全性の向上

上屋（一体型）

8基設置予定



照明付標識（LED化）

20基設置予定



停留所ベンチ（固定化）

73基設置予定



・ 停留所運行情報表示器の充実

- 停留所運行情報表示器（多言語化）の設置（14基設置予定）

<日本語画面>

時刻表	系統番号	行先・経由	到着予定
16:36	川140	川崎駅行	まもなく到着します
16:51	川140	川崎駅行	約15分で到着します
17:06	川140	川崎駅行	

<英語画面>

時刻表	系統番号	行先・経由	到着予定
16:36	川140	川崎駅行	まもなく到着します
16:51	川140	川崎駅行	約15分で到着します
17:06	川140	川崎駅行	

日本語画面と英語画面が交互に表示

・ 市バスナビの機能強化

- つながりやすさの向上など



9 主な事業

(4) 事業基盤の強化に向けた取組の推進

・ 人員確保に向けた取組

- 短時間（週20時間）勤務の職を設置
- 応募者の希望日時・配属希望営業所での公募嘱託運転手採用選考を実施
- 優秀な公募嘱託運転手について、正規採用選考時の実技試験を免除



新規採用職員
発令式

・ 上平間営業所の計画的整備

築50年を経過し、老朽化の著しい上平間営業所について、建替えによる計画的整備を実施

＜今後のスケジュール＞

- 平成30年度 事務所棟供用開始
- 平成31年度 整備場棟着工・供用開始



整備後の
上平間営業所

(5) 経営力の強化に向けた取組の推進

・ 管轄路線の見直しによる直営営業所の経営資源の活用

- ・委託営業所に路線を移管し、直営営業所の経営資源を活用して新たな需要へ対応
 - 直営営業所 → 委託営業所 6両（平成30年3月17日実施）
- ・路線の効率化を図るため、管轄路線の見直しを実施（平成31年度実施）

・ 経営計画の策定（平成31年度～平成37年度）

- ・持続可能な経営基盤の確立を図るため、次期経営計画を策定

※ 移管のイメージ

（直営）菅生営業所（▲2両） ⇒（委託）井田営業所（+6両）
（直営）鷺ヶ峰営業所（▲4両）



直営営業所の車庫スペース等の経営資源を活用し、主に北部の需要へ対応



9 主な事業

(6) 地域や利用者に親しまれる取組の推進

☆ノルフィンとハローキティ のコラボレーション

・コラボデザインの活用

- ラッピングバス新デザイン追加 (3種類 ⇒ 4種類)
- 運転手等職員のピンバッジの着用
- クールビズ缶バッジの着用
- 家族1日乗車券へのデザインの採用
- コラボ記念限定グッズの販売・配布 (クリアファイル・制服マスコット・サウンドバス等の販売、シールの配布)



ハローキティコラボラッピングバス (現行3種)

☆ノルフィン10周年記念事業

- 「かわさきノルフィン」のLINEスタンプを販売
- 衣装デザインコンテストの実施



LINEスタンプ



10周年記念事業

☆ギャラリーバスの運行

・掲出内容及び運行台数

- 川崎市内の小学校児童の絵画作品掲出 14両 (7区×2両)
- 区役所が主催する絵画コンクール事業との連携 3両



(スマイル)

(ナシ)

「区の花」「区の木」をデザインしたステッカー



車内の作品展示イメージ



学校名を車外に表示



ギャラリーバスのラッピングデザイン

☆ハロウィンバス・ イルミネーションバスの運行

・ハロウィンバスの運行

- 近隣小学校児童によるバス車内の装飾 (ハロウィン仕様)
- かわさきハロウィンへの参加



ハロウィンバス



装飾後の車内の様子

・イルミネーションバスの運行

- 近隣小学校児童によるバス車内の装飾 (クリスマス仕様)
- 塩浜・鷲ヶ峰・菅生営業所で実施



装飾後の車内の様子